（第 33 回）
「人気スポーツ」調査
（調査結果の概要）

世論調査・市場調査の専門機関の 一般社団法人 中央調査社（会長　境 克彦）は、６月６日から 16 日にかけて、「人気スポーツ」に関する全国意識調査を実施しました。

調査は、無作為に選んだ全国の 20 歳以上の男女個人を対象に個別面接聴取法で行いました（回答者数 1,184 人）。調査結果の概要は以下の通りで、1993 年以来毎年同様の調査を行っています。

（調　査　内　容）

１．最も好きなスポーツ選手　**― 大谷翔平、長嶋茂雄、大の里の順に ―**
２．好きなプロスポーツ　**― 野球が１位、サッカーが２位、相撲が３位 ―**
３．好きな現役力士　**―大の里が１位、高安が２位、若隆景が３位―**
４．一番好きなプロ野球チーム　**― 巨人、阪神に次いで、ソフトバンクが３位 ―**
５．一番好きなＪ１のサッカーチーム　**― 鹿島アントラーズが６年ぶり１位 ―**

６．関心のあるスポーツ　**― 野球が１番人気、サッカー、バレーボールが続く―**
７．全国高校野球選手権大会の暑さ対策　**― 「真夏を避けて開催」が３割超―**
８．2025 年世界陸上で関心のある競技　**― マラソンが１位、１００ｍ走が２位、４×１００ｍリレーが３位 ―**

（主 な 調 査 結 果）

●最も好きなスポーツ選手は、「大谷翔平」が２位以下に大差をつけ４年連続の１位。今年６月に亡くなった「長嶋茂雄」が２位、前年圏外の「大の里」が３位だった。

●好きなプロスポーツは、「プロ野球」が 1996 年から不動の１位。「プロサッカー」が２位、「大相撲」が３位で、上位３位の並びは４年連続で同じだった。

●好きな現役力士は、「大の里」が初ランクインにも関わらず、２位以下を引き離して１位を獲得。２位は「高安」、３位が「若隆景」となった。

●関心のあるスポーツは、「野球」が１位。「サッカー」「バレーボール」「相撲」「駅伝」と続く。

●高校野球の暑さ対策で導入すべきと思うものは、「時期をずらし、真夏を避けて開催する」が 32.3%、「甲子園球場ではなく、ドーム球場で開催する」が 29.1%となった。

●９月開幕の世界陸上で関心のある競技は、１位「マラソン」２位「１００ｍ走」。男女別では、男性の１位が「１００ｍ走」、女性の１位が「マラソン」となった。

２０２５年８月
一般社団法人　中央調査社

１．最も好きなスポーツ選手

・野球の「大谷翔平」が４年連続で１位を獲得。2024 年は史上初めての 50-50（ホームラン 50 本、50 盗塁）の快挙を達成。全回答者に占める大谷の回答比率は３年連続で 50%を超えた。性別や年代問わず２位以下に大差をつけた。

・今年６月３日に 89 歳で亡くなった「長嶋茂雄」が２位だった。年代別では、特に 60 代以上で支持を集めた。野球選手では、ほかに「イチロー」が５位、長嶋茂雄の盟友「王貞治」が 10 位だった。

・昨年調査で圏外だった「大の里」が３位。力士が３位以内にランクインしたのは 2000 年以来。

・バレーボール・ペルージャ所属「石川祐希」が４位。去年 20 位からの大幅ランクアップ。

・サッカー界からは、６位にアルビオン所属「三笘薫」と、10 位にレアル・ソシエダ所属「久保建英」。世界で活躍する２人がランクイン。

・７位は、ボクシング「井上尚弥」が３年連続ランクイン。

・８位はゴルフ「松山英樹」。ここ数年続けてランクインしている唯一のゴルファーで確かな人気。

・９位はフィギュアスケート「羽生結弦」。競技引退後も引き続きランクイン、女性に根強い人気。

質問：「プロ・アマ、現役・引退、国内・国外を問わず、あなたが好きなスポーツ選手を１人だけ、何の選手かもあわせてあげてください。」（自由回答）

▼最も好きなスポーツ選手（上位10位）

			今回（2025年）（n=867）		（2024年）（n=897）		（2023年）（n=915）		（2022年）（n=847）		2021年（n=731）	
1位	大谷翔平	野球	443	51.1%	①	57.4%	①	58.9%	①	36.6%	②	10.0%
2位	長嶋茂雄	野球	54	6.2%	③	2.0%	⑨	0.8%	⑥	2.4%	⑦	2.5%
3位	大の里	相撲	31	3.6%	―	―%	―	―%	―	―%	―	―%
4位	石川祐希	バレーボール	20	2.3%	⑳	0.4%	―	―%	―	―%	―	―%
5位	イチロー	野球	18	2.1%	②	2.1%	③	2.4%	②	6.8%	①	11.2%
6位	三笘薫	サッカー	16	1.8%	⑩	0.7%	⑥	1.3%	―	―%	―	―%
7位	井上尚弥	ボクシング	11	1.3%	⑦	0.8%	⑦	1.2%	―	―%	⑳	0.8%
8位	松山英樹	ゴルフ	8	0.9%	④	1.3%	⑤	1.4%	④	3.1%	⑫	1.8%
9位	羽生結弦	フィギュアスケート	7	0.8%	⑤	1.0%	②	2.5%	③	5.8%	③	5.9%
10位	王貞治	野球	6	0.7%	⑳	0.4%	⑳	0.4%	⑮	0.8%	⑰	1.0%
〃	久保建英	サッカー	6	0.7%	―	―%	―	―%	⑲	0.6%	―	―%

（注）ーは上位21位以下、〇数字は順位。

▼男女別順位（上位10位）

	男性（n=403）				女性（n=464）		
1位	大谷翔平	190人	47.1%	1位	大谷翔平	253人	54.5%
2位	長嶋茂雄	33人	8.2%	2位	大の里	21人	4.5%
3位	イチロー	11人	2.7%	〃	長嶋茂雄	21人	4.5%
4位	大の里	10人	2.5%	4位	石川祐希	13人	2.8%
5位	石川祐希	7人	1.7%	5位	三笘薫	10人	2.2%
〃	井上尚弥	7人	1.7%	6位	羽生結弦	7人	1.5%
7位	三笘薫	6人	1.5%	〃	イチロー	7人	1.5%
8位	松山英樹	5人	1.2%	8位	浅田真央	5人	1.1%
〃	久保建英	5人	1.2%	〃	髙橋藍	5人	1.1%
10位	松井秀喜	4人	1.0%	10位	井上尚弥	4人	0.9%
〃	メッシ	4人	1.0%	〃	王貞治	4人	0.9%

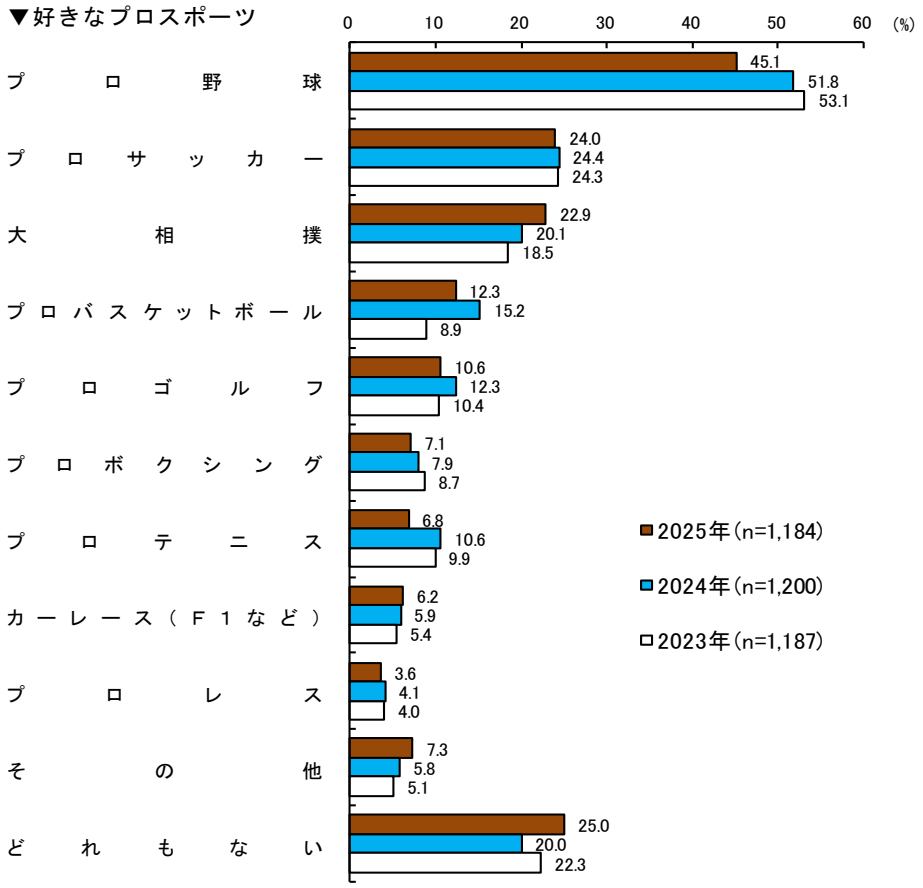
▼年代別順位（上位3位）

	20代（n=64）				50代（n=141）		
1位	大谷翔平	27人	42.2%	1位	大谷翔平	80人	56.7%
2位	石川祐希	3人	4.7%	2位	イチロー	5人	3.5%
〃	三笘薫	3人	4.7%	3位	石川祐希	4人	2.8%
	30代（n=72）				60代（n=158）		
1位	大谷翔平	26人	36.1%	1位	大谷翔平	92人	58.2%
2位	長嶋茂雄	4人	5.6%	2位	長嶋茂雄	9人	5.7%
〃	三笘薫	4人	5.6%	3位	石川祐希	4人	2.5%
	40代（n=125）			〃	大の里	4人	2.5%
1位	大谷翔平	60人	48.0%		70歳以上（n=307）		
2位	イチロー	4人	3.2%	1位	大谷翔平	158人	51.5%
〃	井上尚弥	4人	3.2%	2位	長嶋茂雄	38人	12.4%
				3位	大の里	19人	6.2%

２．好きなプロスポーツ

・「プロ野球」の１位が 1996 年から続いている。「プロサッカー」が４年連続２位、「大相撲」も同じく４年連続の３位。Ｂリーグが好調の「プロバスケットボール」は去年に続き４位維持。

質問：「あなたが好きなプロスポーツを、この中（回答票＝(ｱ) 大相撲、(ｲ) プロ野球、(ｳ) プロサッカー、(ｴ) プロバスケットボール、(ｵ) プロゴルフ、(ｶ) プロテニス、(ｷ) プロレス、(ｸ) プロボクシング、(ｹ) カーレース（Ｆ１など））　からいくつでもあげてください。」（複数回答）



３．好きな現役力士

・「大の里」が２位以下を大きく引き離し１位。今年夏場所で２場所連続優勝を果たし、５月、歴代最速で横綱に昇進。去年圏外だったにもかかわらず圧倒的な人気を見せた。

・「高安」が２位、「若隆景」が３位。両者ともに長年にわたってのランクイン。

質問：「あなたが好きな現役の力士を３人まであげてください。」（自由回答、複数回答）

▼好きな現役力士（上位10位）

今回（2025年）（n=1,184）			2024年（n=1,200）		2023年（n=1,187）		2022年（n=1,204）		2021年（n=1,207）	
1位	大の里	31.5%	—	— %	—	— %	—	— %	—	— %
2位	高安	9.7%	⑦	4.6%	③	5.6%	⑤	7.1%	⑧	5.3%
3位	若隆景	6.0%	⑭	1.8%	④	5.2%	②	9.3%	⑭	0.7%
4位	琴櫻	5.3%	—	— %	—	— %	—	— %	—	— %
5位	宇良	5.2%	⑤	5.4%	⑧	3.3%	⑦	5.0%	—	— %
6位	遠藤	5.2%	③	6.7%	②	7.5%	③	8.0%	⑤	6.9%
7位	王鵬	3.5%	—	— %	—	— %	—	— %	—	— %
8位	豊昇龍	3.1%	⑮	1.3%	—	— %	⑮	0.5%	—	— %
9位	若元春	2.9%	⑨	3.3%	⑪	2.9%	—	— %	—	— %
10位	尊富士	2.6%	①	10.3%	—	— %	—	— %	—	— %
１人も浮かばない		57.7%		63.3%		65.4%		62.1%		59.0%

（注）ーは16位以下、〇数字は順位。　　※5位宇良と6位遠藤は同じ 5.2ポイントだが、実数では宇良が上位である。

４．一番好きなプロ野球チーム

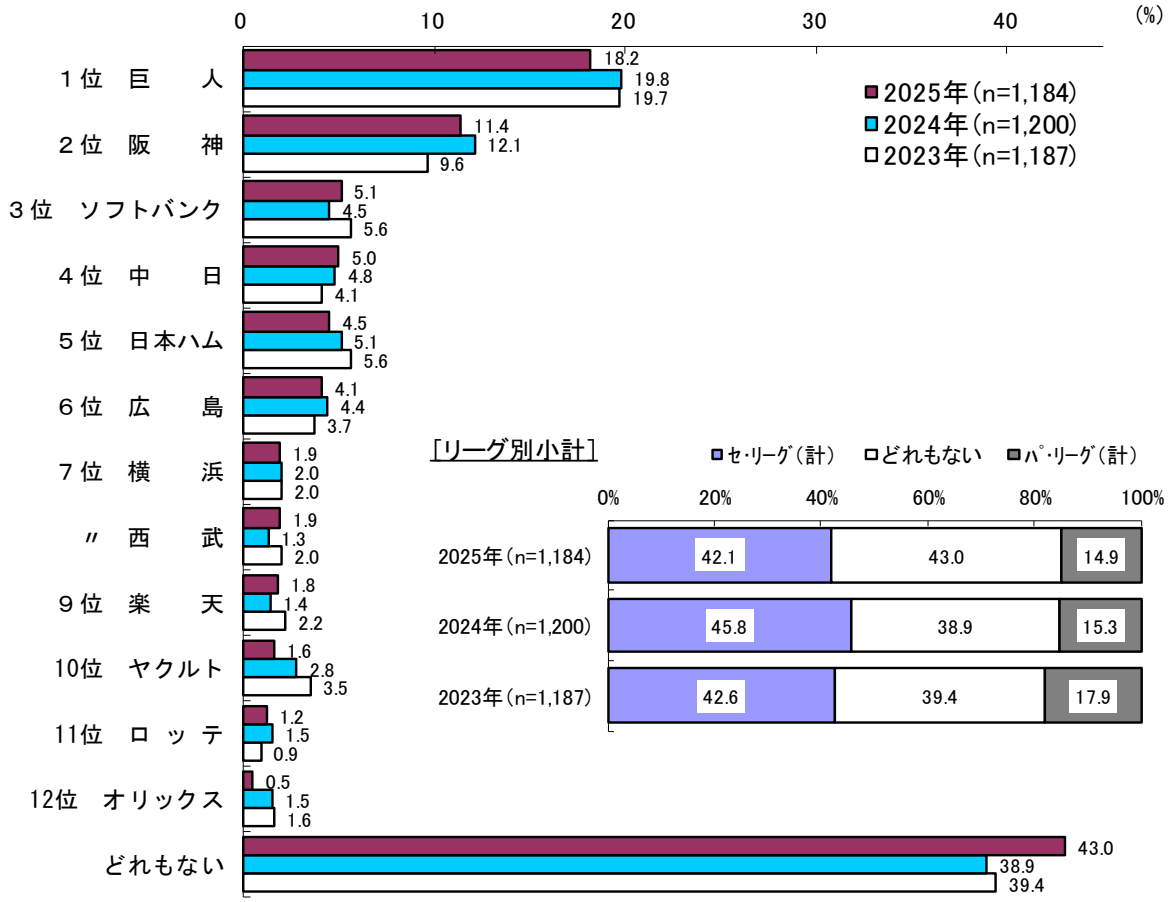
・1993 年の調査開始以来１位「巨人」、２位「阪神」は不動。

・「ソフトバンク」が３位、「中日」が４位、「日本ハム」が５位、「広島」が６位となった。

・地区別では、“北海道”の「日本ハム」、“東海”の「中日」、“近畿・阪神”の「阪神」、“中国”の「広島」、“九州”の「ソフトバンク」が、例年どおり、各々の地元において１位となっている。

質問：「日本のプロ野球チームの中で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」（自由回答）

▼一番好きなプロ野球チーム



▼地区別・好きなチーム ベスト3

●北海道 （n=48）

1位	日本ハム	66.7%
2位	巨人	2.1%
〃	楽天	2.1%

●東北 （n=83）

1位	巨人	26.5%
2位	楽天	18.1%
3位	阪神	6.0%

●関東・京浜 （n=388）

1位	巨人	24.7%
2位	阪神	4.6%
3位	西武	4.1%

●北陸・甲信越 （n=86）

1位	巨人	16.3%
2位	横浜	5.8%
3位	日本ハム	3.5%

●東海 （n=146）

1位	中日	37.7%
2位	巨人	14.4%
3位	阪神	5.5%

●近畿・阪神 （n=189）

1位	阪神	50.3%
2位	巨人	6.3%
3位	広島	2.6%

●中国 （n=67）

1位	広島	40.3%
2位	巨人	10.4%
3位	西武	3.0%

●四国 （n=35）

1位	巨人	22.9%
2位	阪神	17.1%
3位	広島	2.9%
〃	横浜	2.9%
〃	西武	2.9%
〃	ロッテ	2.9%

●九州 （n=142）

1位	ソフトバンク	33.8%
2位	巨人	23.9%
3位	広島	2.8%

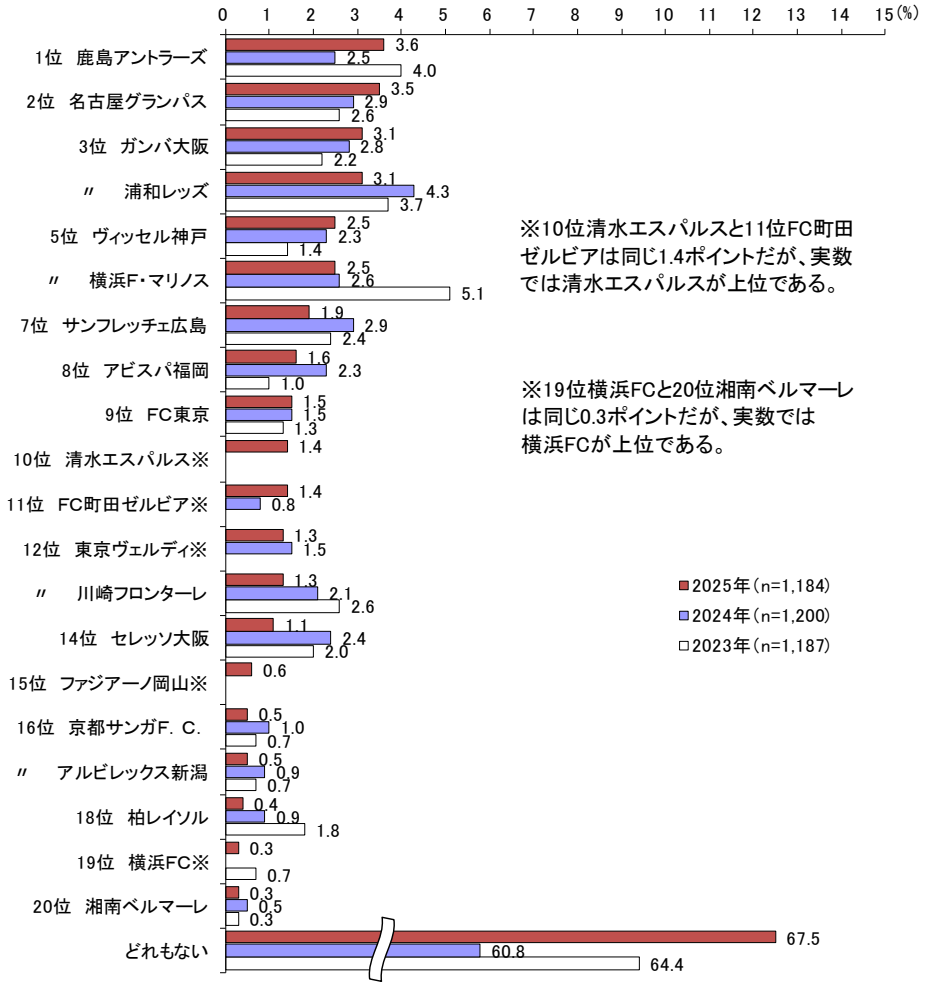
５．一番好きなＪ１のサッカーチーム

・2024 年にＪ１でリーグ５位の「鹿島アントラーズ」が６年ぶりの１位。「名古屋グランパス」（昨年２位）が僅差で２位。「ガンバ大阪」（昨年４位）が３位となった。

・地区別では、それぞれの地区を拠点とするチームが人気上位となった。東海の「名古屋グランパス」、中国の「サンフレッチェ広島」は特に地元人気が高い。

質問：（回答票）「日本のプロサッカーリーグ（Ｊリーグ）のうち、現在のＪ１で、あなたが一番好きなチームはどこですか。」

▼一番好きなJ1のサッカーチーム



※J2リーグに所属 ： 清水エスパルス(2023・2024年)、FC町田ゼルビア(2023年)、
東京ヴェルディ(2023年)、ファジアーノ岡山(2023・2024年)、横浜FC(2024年)

▼地区別・好きなチーム ベスト3

●北海道 （n=48）

1位	ガンバ大阪	4.2%
〃	浦和レッズ	4.2%
〃	横浜F・マリノス	4.2%
〃	セレッソ大阪	4.2%

●東北 （n=83）

1位	鹿島アントラーズ	4.8%
2位	川崎フロンターレ	3.6%
3位	浦和レッズ	2.4%
〃	横浜F・マリノス	2.4%

●関東・京浜 （n=388）

1位	浦和レッズ	6.2%
2位	鹿島アントラーズ	5.2%
〃	横浜F・マリノス	5.2%

●北陸・甲信越 （n=86）

1位	アルビレックス新潟	7.0%
2位	鹿島アントラーズ	5.8%
3位	東京ヴェルディ	3.5%

●東海 （n=146）

1位	名古屋グランパス	26.7%
2位	清水エスパルス	8.9%
3位	鹿島アントラーズ	2.1%
〃	ヴィッセル神戸	2.1%
〃	川崎フロンターレ	2.1%
〃	横浜FC	2.1%

●近畿・阪神 （n=189）

1位	ガンバ大阪	11.6%
2位	ヴィッセル神戸	7.4%
3位	セレッソ大阪	5.3%

●中国 （n=67）

1位	サンフレッチェ広島	26.9%
2位	ファジアーノ岡山	6.0%
3位	鹿島アントラーズ	3.0%

●四国 （n=35）

1位	ガンバ大阪	5.7%
〃	浦和レッズ	5.7%
3位	ヴィッセル神戸	2.9%
〃	東京ヴェルディ	2.9%
〃	ファジアーノ岡山	2.9%

●九州 （n=142）

1位	アビスパ福岡	13.4%
2位	鹿島アントラーズ	3.5%
〃	ヴィッセル神戸	3.5%
〃	横浜F・マリノス	3.5%
〃	東京ヴェルディ	3.5%

６．関心のあるスポーツ

・「野球」（38.9%）が首位。２位は「サッカー」（21.2%）。石川祐希、高橋藍らが注目される「バレーボール」が２ポイント差で３位（19.2%）、４位「相撲」（18.2%）と続く。５位は「駅伝」（14.1%）、さらに「マラソン」（13.0%）も７位と、長距離走も一定の人気を見せた。

・男女別で比較すると、「野球」は男女ともに１位だが 20.8 ポイントの開きがあり、男性人気が高い。「バレーボール」は女性の関心が高く、男性より 12.3 ポイント高い。ほかにも、ゴルフ（男性 20.3%、女性 6.4%）、フィギュアスケート（男性 2.3%、女性 15.1%）、ボクシング・キックボクシング（男性 13.5%、女性 1.8%）、相撲（男性 23.9%、女性 13.7%）なども男女差が大きい。

質問：（回答票）「あなたが関心のあるスポーツは何ですか。観戦だけでなく、自分自身が行うことも含みます。」(複数回答)

▼関心のあるスポーツ（全体、上位35位と男女別）

全体（n=1,184）				男性（n=527）	女性（n=657）
1位	野球	461人	38.9%	50.5%	29.7%
2位	サッカー	251人	21.2%	26.6%	16.9%
3位	バレーボール	227人	19.2%	12.3%	24.7%
4位	相撲	216人	18.2%	23.9%	13.7%
5位	駅伝	167人	14.1%	14.2%	14.0%
6位	卓球	156人	13.2%	11.8%	14.3%
7位	マラソン	154人	13.0%	15.0%	11.4%
8位	ゴルフ	149人	12.6%	20.3%	6.4%
9位	バスケットボール	140人	11.8%	12.0%	11.7%
10位	陸上	117人	9.9%	9.9%	9.9%
11位	フィギュアスケート	111人	9.4%	2.3%	15.1%
12位	ラグビー	100人	8.4%	12.0%	5.6%
13位	柔道	94人	7.9%	10.2%	6.1%
14位	テニス	90人	7.6%	7.0%	8.1%
15位	体操・新体操・トランポリン	87人	7.3%	4.7%	9.4%
16位	ボクシング・キックボクシング	83人	7.0%	13.5%	1.8%
17位	競馬	70人	5.9%	9.9%	2.7%
18位	競泳	69人	5.8%	6.3%	5.5%
19位	バドミントン	64人	5.4%	4.9%	5.8%
20位	スノーボード	57人	4.8%	6.3%	3.7%
21位	ボウリング	51人	4.3%	4.9%	3.8%
22位	剣道	42人	3.5%	5.7%	1.8%
23位	カーリング	41人	3.5%	4.4%	2.7%
24位	スキージャンプ	39人	3.3%	4.6%	2.3%
25位	アメリカンフットボール	37人	3.1%	4.4%	2.1%
〃	総合格闘技	37人	3.1%	5.7%	1.1%
27位	ソフトボール	36人	3.0%	4.6%	1.8%
28位	アルペンスキー	34人	2.9%	4.0%	2.0%
29位	空手	33人	2.8%	3.8%	2.0%
30位	モータースポーツ	32人	2.7%	5.5%	0.5%
31位	自転車	28人	2.4%	3.8%	1.2%
〃	プロレス	28人	2.4%	4.2%	0.9%
〃	スケートボード	28人	2.4%	3.0%	1.8%
34位	ブレイキン（ブレイクダンス）	24人	2.0%	2.1%	2.0%
35位	スピードスケート	22人	1.9%	2.5%	1.4%
特にない・わからない		208人	17.6%	13.7%	20.7%

▼男女別順位（上位10位）

男性（n=527）			
1位	野球	266人	50.5%
2位	サッカー	140人	26.6%
3位	相撲	126人	23.9%
4位	ゴルフ	107人	20.3%
5位	マラソン	79人	15.0%
6位	駅伝	75人	14.2%
7位	ボクシング・キックボクシング	71人	13.5%
8位	バレーボール	65人	12.3%
9位	バスケットボール	63人	12.0%
〃	ラグビー	63人	12.0%
特にない・わからない		72人	13.7%

女性（n=657）			
1位	野球	195人	29.7%
2位	バレーボール	162人	24.7%
3位	サッカー	111人	16.9%
4位	フィギュアスケート	99人	15.1%
5位	卓球	94人	14.3%
6位	駅伝	92人	14.0%
7位	相撲	90人	13.7%
8位	バスケットボール	77人	11.7%
9位	マラソン	75人	11.4%
10位	陸上	65人	9.9%
特にない・わからない		136人	20.7%

７．全国高校野球選手権大会の暑さ対策

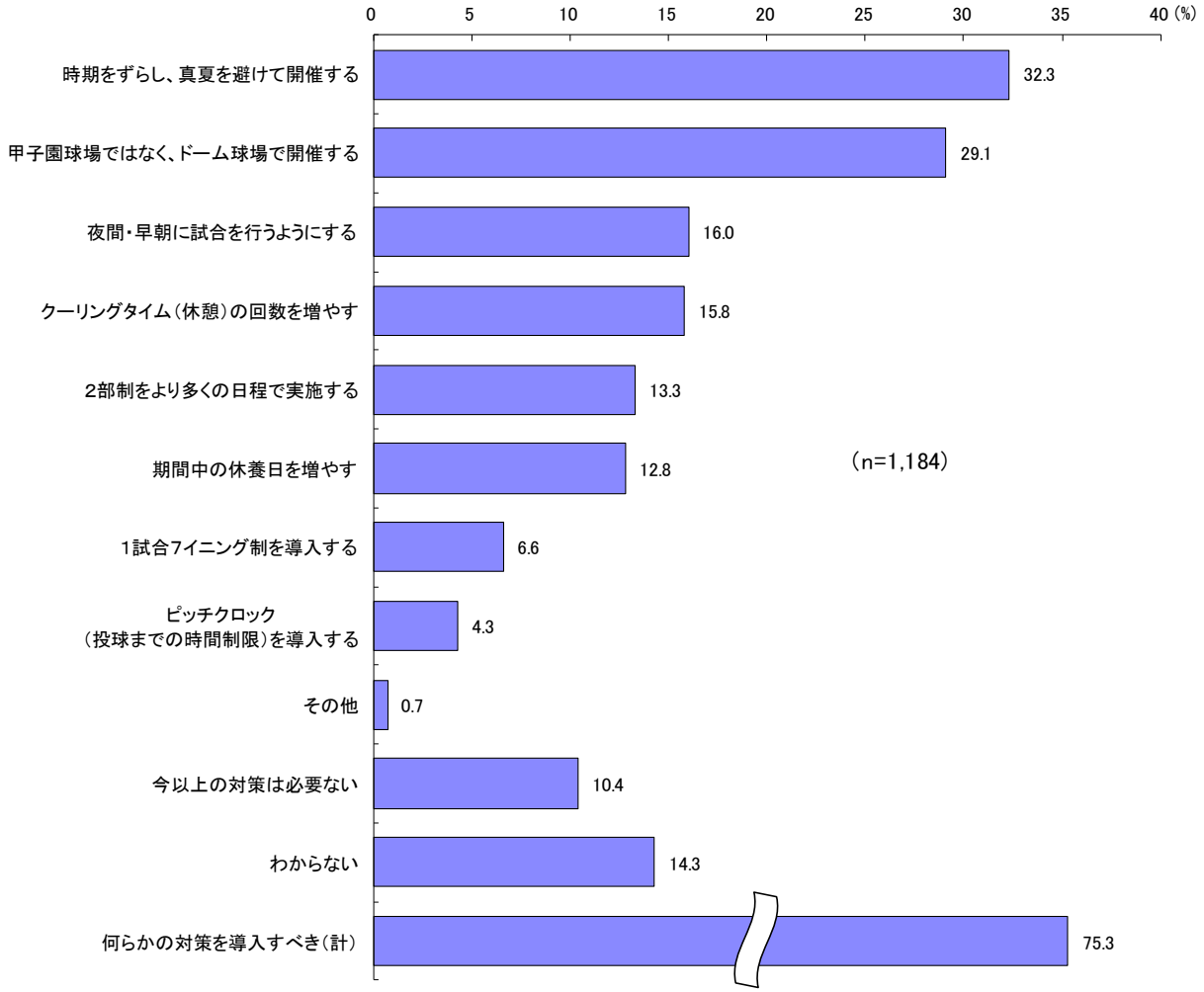
・「時期をずらし、真夏を避けて開催する」の支持が 32.3%で最も高かった。「甲子園球場ではなく、ドーム球場で開催する」が次いで 29.1%で、この二つの対策の支持が特に高い。

・そのほか、「夜間・早朝に試合を行うようにする」が 16.0%、「クーリングタイム（休憩）の回数を増やす」が 15.8%。

・「今以上の対策は必要ない」「わからない」を除く 75.3%の人が何らかの対策を導入すべきと答えた。

質問：（回答票）昨年、甲子園で行われた夏の全国高校野球選手権大会では、開幕から３日間、最も暑い時間を避けるため、「午前の部」と「夕方の部」に分けて試合を行う２部制が導入されました。さらなる暑さ対策のために、導入すべきと思うものがあれば、この中からいくつでもあげてください。（複数回答）

▼全国高校野球選手権大会の暑さ対策



８．2025 年世界陸上で関心のある競技

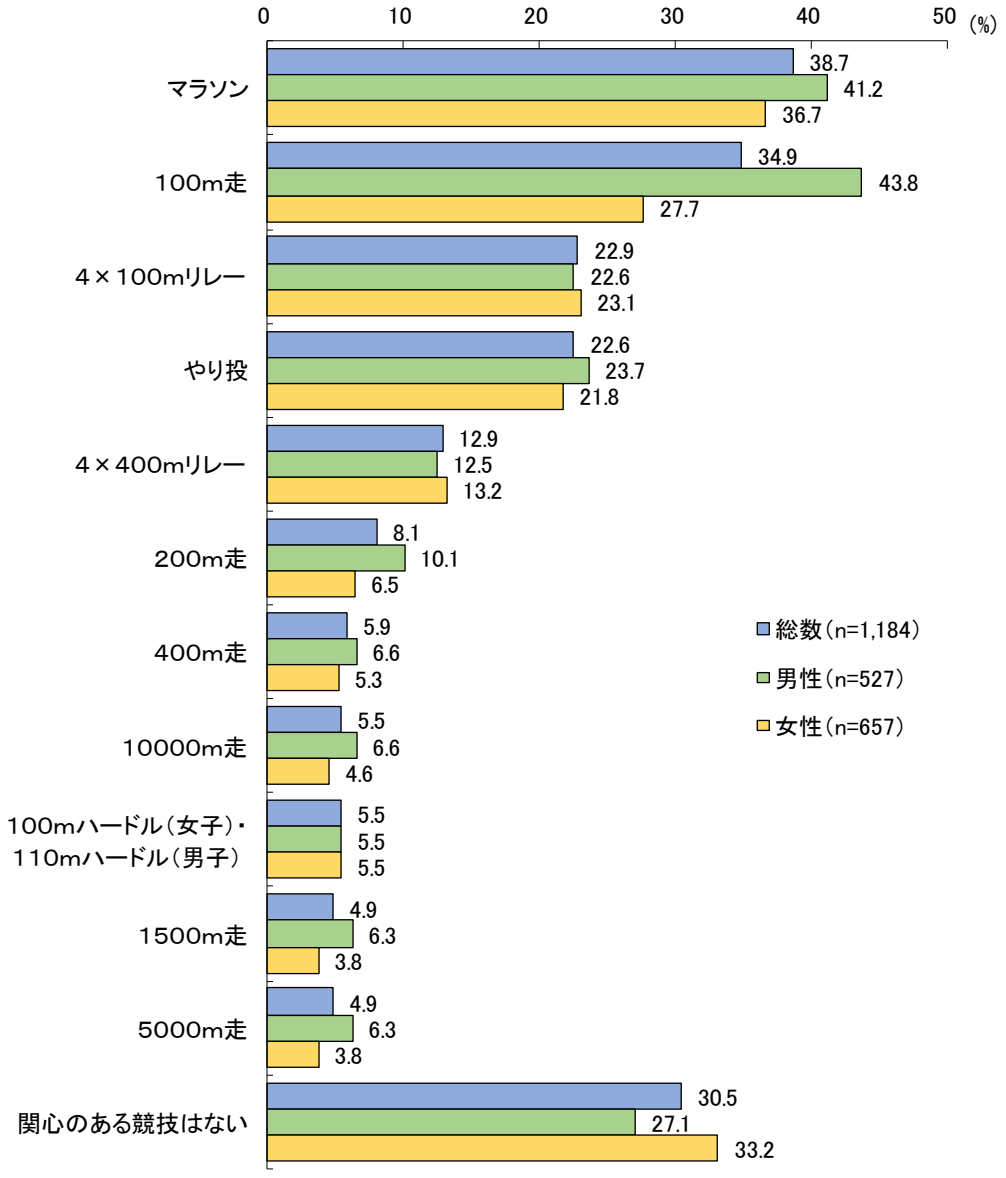
・１位の「マラソン」（38.7%）、２位の 100m 走（34.9%）が特に関心が高く、２大人気競技と言えそうだ。

・３位はたびたび日本がメダルを獲得している「４×100m リレー」（22.9%）。パリ五輪で北口榛花が金メダルを獲得し、注目度が高まった「やり投」（22.6%）が４位。

・男女別では、男性は「100m 走」（43.8%）の関心が最も高い。女性は「マラソン」（36.7%）が最も高く、２位の「100m 走」（27.7%）に 9.0 ポイントの差。

質問：（回答票）９月から、18 年ぶりに日本で世界陸上が行われます。あなたが関心のある競技を、この中からいくつでもあげてください。（複数回答）

▼世界陸上で関心のある競技（全体、上位10位と男女別）



（調査の設計・方法など）

- 調 査 地 域　　全　国
- 調 査 対 象　　２０歳以上の男女個人
- 標　本　数　　４，０００
- 抽 出 方 法　　層化三段抽出法（住宅地図）
- 調 査 方 法　　調査員による個別面接聴取法
- 調 査 時 期　　２０２５年６月６日（金）～１６日（月）
- 有効回収数　　１，１８４

問い合わせ先

〒104-8179　東京都中央区銀座５丁目 15-８
一般社団法人　中央調査社（会 長　境 克彦）
ＴＥＬ　03-3549-3121
ＦＡＸ　03-3549-3126
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞｱﾄﾞﾚｽ　https://www.crs.or.jp

担　当　調査部　山　岸